

加盟団体 各位  
役員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟  
会長職務代行者 上月 良祐  
(公印省略)

## 2020年 U-17 ナショナルチーム選考会 開催要項

- 主催 (公社) 全日本アーチェリー連盟  
主管 (公社) 全日本アーチェリー連盟強化部
- 1 日時 2019 年 11 月 12 日 (火) ~ 11 月 14 日 (木)  
11 月 12 日 (火) 14:00~16:00 受付、用具検査、公式練習  
16:10~16:20 開会式  
11 月 13 日 (水) 09:00~09:45 練習  
10:00~15:00 70m ラウンド 2 回 (144 射)  
11 月 14 日 (木) 09:00~09:45 練習  
10:00~15:00 70m ラウンド 2 回 (144 射)  
16:00~16:20 閉会式
- 2 会場 夢の島公園アーチェリー場 (東京 2020 オリンピック会場)  
住所: 東京都江東区夢の島 2-1-4  
交通: JR 京葉線、東京メトロ有楽町線、東京臨海高速鉄道りんかい線  
「新木場駅」下車徒歩約 7 分 / 都営バス 木 11 甲「東陽町駅」から乗車、「夢の島」下車徒歩約 5 分
- 3 参加費 5,000 円
- 4 競技方法 (公社) 全日本アーチェリー連盟競技規則 (2018-19) による。  
\*70m ラウンド 4 回の合計得点で順位を決定し、男女各 4 名を、理事会承認を経て U-17 ナショナルチームとする。  
\*4 位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する
- 5 選考対象期間 2018 年 10 月 29 日 (月) から 2019 年 10 月 27 日 (日) までとする。
- 6 出場手続き ① 出場要件  
ア) 2003 年 1 月 1 日以降に生まれた者で、日本国籍を有する者。  
イ) 選考対象期間の全ア連公認競技会の 70m ラウンドにおいて男子 620 点、女子 600 点以上を記録している者 (対象期間中に 1 回の記録があれば可)。  
ウ) 申請された上位 2 回の合計点の高いものを上位として、男女各 8 名を参加有資格者とする。  
なお、有資格者が 8 名に満たない場合であっても、参加者の追加はしない。  
例) 男子 70m ラウンドの申請  
620 点と 600 点の記録を所持している選手は 620 点以上を 1 回記録しているため、1220 点として申請できる。

エ) 8位が同点の場合、申請された上位2回の得点のうち、70m ラウンド 72 射において高得点を有する者を参加有資格者とする。

ウ) U-17 ナショナルチームに選出された場合は(公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業には全て出席できる者。やむを得ない事情で所属長から欠席願いが提出され、強化部長がやむを得ない事情によるものと認めた場合はこの限りではない。

②有資格者は別紙「参加費納付書」に必要事項を記入し、加盟団体より申し込む。

③選考決定後の辞退は認められない。やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から本連盟に提出することとする。その場合、参加費は返却しない。

④出場資格申請書申込締切日 2019年 10月31日(木) 必着  
(全日本ターゲット選手権大会閉会式後会場にて受付可)

⑤選考会議 2019年 11月 1日(金)

⑥参加費納付書送付締切日 2019年 11月 8日(金) 必着

⑦申込・送付先 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号  
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室  
全日本アーチェリー連盟 TEL: 03-6459-2812  
FAX: 03-6459-2813

⑧振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120  
名義 (公社)全日本アーチェリー連盟

7 宿 泊 各自で手配(斡旋なし)

8 弁当申込み 出場者決定通知とともに「弁当申込書」を配付する。

9 その他 ・今選考会で選出された選手が2020年ナショナルチーム及びU-20  
ナショナルチームに選出された場合、次点の者を繰り上げる。

#### 選手の心構え

①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

②ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

TUE → 治療使用特例

☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。

以上